

耐震性 揺レニマケナイ

## 2017.6 高層へと広がる、

### 高層専用工法『アスロックNeo-HS』誕生

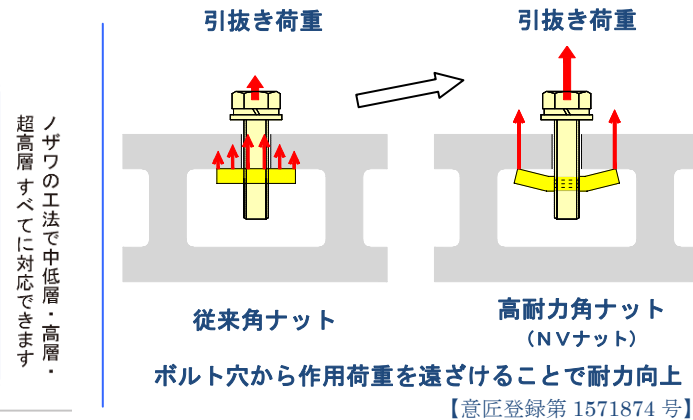
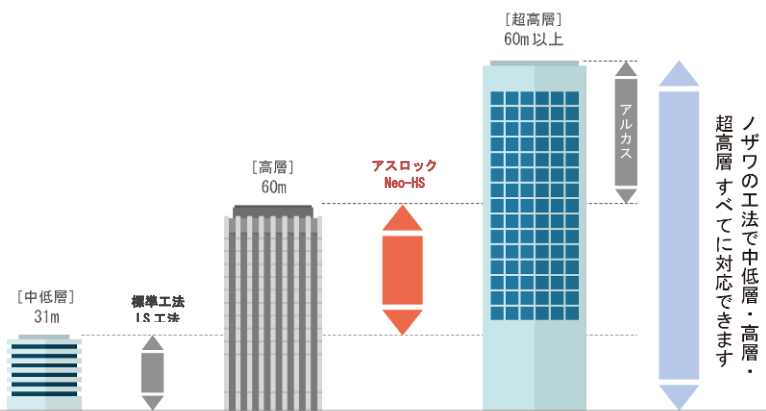
ハイスベック

パネル間目地水密性能 ※  
3500Pa (瞬間風速 76m/S 相当)

センターロッキング工法採用  
耐震性の向上

高耐力角ナット採用  
パネル固定耐力を強化

#### ■新基材+新工法で耐久性・安全性向上を実現



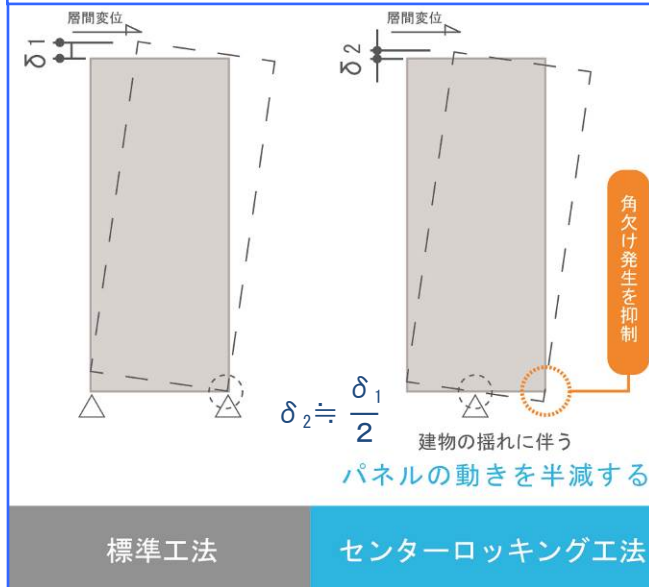
※JIS A 1414-3 5.7 水密性能試験に準拠して実施した結果を基にした、アスロックパネル間の止水性目安値です。水密性能を保証する数値ではありません。



## 頻発する地震・暴風雨にも耐える安全設計 ハイスベック アスロックNeo-HS

アスロック Neo + 高層新工法はPCより経済的です。

#### ■パネル自体への負担も軽減



パネル下中央部を支点に、パネルがロッキングします。層間変位による端部変位は従来の半分になり、地震に対する安全性が向上されました。

#### 検証 実験

#### ～センターロッキング工法～

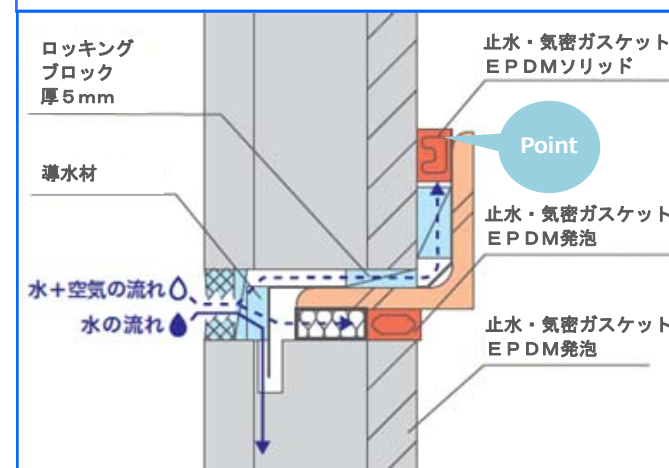


動的面内層間変位試験にて、変位角 1/100rad でパネルの破損・脱落無し。また、1/50rad まで損傷がないことを確認

層間変位角 (rad)	試験体の状況	
	パネルの状況	その他の状況
1/100	破損、脱落なし	異常なし
1/75	破損、脱落なし	シーリング材膨れ
1/50	破損、脱落なし	Zクリップの回転

試験機関：(一財) 建材試験センター

#### ■雨を浸入させないための防水処置

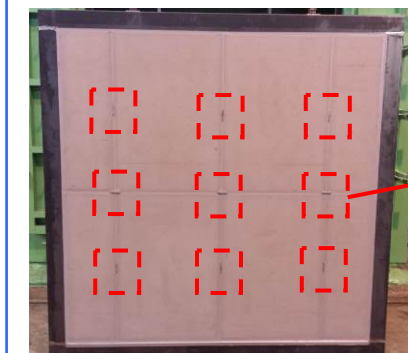


#### 検証 実験

#### ～二次防水工法～

防水構造に関する  
特許出願済み

シーリング打設長さ 5%相当の欠損プレートを挿入し、試験体に 4ℓ/min・㎡の水を噴霧した時、最大圧力 3500Pa でパネル間目地から室内側に漏水がありません。



欠損 PL 挿入状態

脈動上限圧力 (Pa)	平均圧力 (Pa)	脈動下限圧力 (Pa)	漏水状況
3500	2750	2000	漏水なし

試験機関：(一財) 建材試験センター